

三次市遺族会

三次市内慰霊碑と忠魂碑、戦没記念碑

三次市遺族会の概況

昭和二十二年八月、三次町の木島次朗弁護士を会長に川地村の西田平一氏と十日市町高岡啓太郎氏を副会長に推載し、双三郡遺族更生連盟を結成し発足をみただけであります。

以来昭和二十九年三月に三次町を中心に町村合併し三次市が誕生、初代会長西田平一氏を推載し遺族会の基礎造りに専念されたのであります。

昭和五十四年五月に西田会長急逝せられ後任に上岡栄郎氏が就任せられ今日に及んでおります。その間英霊顕彰遺族処遇改善には全力を揚げて実現のため努力を傾倒したのであります。

特に英霊顕彰については昭和五十六年以来毎年秋に靖国神社へ会長を先頭に会員五拾名前後昇殿参拝を継続して居るのであります。

更に全国護国神社へ正式参拝を毎年七月に役員を中心に五拾名前後で実施しております。

全国に五十二社あります中で現在まで三十八社お参りしております。

一、中国地方七社 一、四国地方四社 一、九州地方八社 一、近畿地方七社 一、東海地方七社 一、北陸地方は四社中二社 一、関東地方六社中三社 一、東北地方六社と北海道三社は全社とものこり、以上五十二社中三十八社参拝済であります。

- 1 三次町尾関山公園内 ◎忠魂碑
- 2 十日市町十日市小学校隣地 ◎忠魂碑
- 3 向江田町和田小学校隣地 ◎忠魂碑
- 4 大田幸町公民館前 ◎三大戦没記念碑
- 5 大田幸町県道添 ◎慰霊碑
- 6 三若町川西小学校隣地 ◎記念碑
- 7 高杉町神杉小学校隣地 ◎慰霊碑
- 8 東酒屋町三次運動公園入口 ◎戦友之碑
- 9 上川立町川地中学校隣地 ◎忠魂碑
- 10 粟屋町中の村中央 ◎忠魂碑
- 11 小文町県道添河内小学校前 ◎慰霊碑

三次市遺族会役員 (H5・5・1)

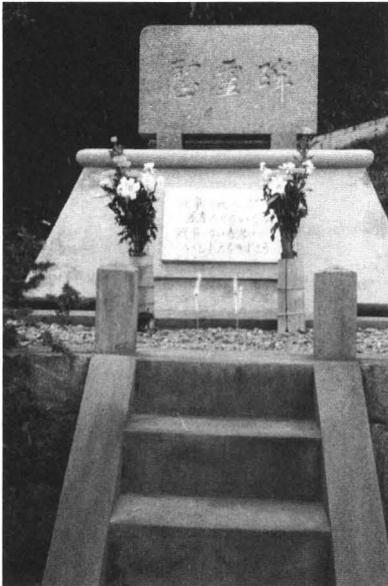
会長	上岡栄郎
副会長	北川豊彦、末信博
婦人部長	深見サカエ、神田茂幸
副部長	小川コヌイ
青壮年部長	神田茂幸
副部長	守山虔郎、熊沢勇壮



戦友の碑 (酒河地区、東酒屋町、戦友による建立)
忠魂碑 (川地地区、川地中学校隣地)



慰霊碑 (河内地区)



忠魂碑 (粟屋町中の村、粟屋国道54線添)



(神杉地区、神杉小学校隣地)



(川西地区、三若町、川西小学校隣地)

(十日市小学校隣地)



(和田地区、和田小学校隣地)



忠魂碑 (三次市三次町、尾関山公園内)



三大戦没記念碑 (田幸地区大田幸町、公民館前)



慰霊碑 (田幸町、県道添)



理事 各地区会長 11名、副会長 11名

婦人部長 11名、青壮年部代表者 3名

監事 福永 悟(海渡町)、幟 初枝(三原町)

藤後安人(高杉町)

■地区会長

地区名 氏名 住所

三	次	上岡	栄郎	三次町
十	日	北川	豊夢	十日市町中原
八	次	末信	博	四拾貴町
神	杉	田原	コイマ	高杉町
和	田	広川	正治	向江田町
田	幸	原田	昭	大田幸町
川	西	久保井	フジエ	石原町
川	地	小河	良計	下志和地町
酒	河	酒井	敬忠	東酒屋町
粟	屋	中村	三代子	粟屋町旭
河	内	神田	茂幸	穴笠町

■地区副会長

地区名 氏名 住所

三	次	守山	虔郎	三次町
十	日	三田	正子	十日市町
八	次			
神	杉	四車	良子	廻神町

和田 末広 淳 和知町

田幸 佐々木 カナエ 大田幸町

川西 福庭 マツエ 有原町

川地 西谷 俊昭 上川立町

神杉 松田 ハヤミ 高杉町

和田 上野 シヅコ 向江田町

田幸 山口 トヨノ 小田幸町

川西 吉田 モモヨ 石原町

川地 中原 光美 上志和地町

酒河 加藤 サカノ 粟屋町

粟屋 加藤 サカノ 粟屋町

河内 宍戸 久子 山家町

■地区婦人部長

地区名 氏名 住所

三	次	深見	サカエ	三次町
十	日	福井	良恵	十日市町
八	次	大坪	ミキエ	畠敷町
神	杉	小田	早美	高杉町
和	田	中田	ミスコ	向江田町
田	幸	増田	栄	小田幸町
川	西	平田	静子	石原町
川	地	小川	コヌイ	上川立町
酒	河	伊藤	伸子	西酒屋町

粟屋 垣阪 フジノ 粟屋町
河内 稲田 春江 島敷町

■地区婦人副部長

地区名 氏名 住所

三次 次 幟 初枝 三原町
十日市 掛礼 マサ子 十日市町
八次 垣内 サダエ 南畑敷町
神杉 松田 ハヤミ 高杉町
和田 上野 シヅコ 向江田町
田幸 山口 トヨノ 小田幸町
川西 吉田 モモヨ 石原町
川地 中原 光美 上志和地町
酒河 粟屋 加藤 サカノ 粟屋町
河内 穴戸 久子 山家町

■地区青年部長

地区名 氏名 住所

三次 次 守山 虔郎 三次町
十日市 熊沢 勇壮 十日市町
八次 温井 正美 四拾貫町
神杉 小田 義則 高杉町
和田 野田 弘利 向江田町

田幸 梶田 康之 大田幸町
川西 久保井 昭人 石原町
川地 中村 浩三 上川立町
酒河 酒井 敬忠 東酒屋町
粟屋 中村 徹朗 粟屋町
河内 神田 茂幸 穴笠町

思い出

三次市遺族会婦人部長 深見 サカエ

昭和四十年二月、四代目婦人部長に就任いたしました。

一番思い出深いのは、婦人部事業で皇居清掃奉仕に行きました事です。

故永山忠則代議士に六ヶ月前にお願いしました。

希望がかない昭和四十四年六月三十日出発、七月九日帰着予定、前遺族会長故西田平一氏、男子七名、女子四九名、合計五六名、汽車で出発、七月一日靖国神社参拝、七月二日旅館より大きな「むすび弁当三個中食持参」「白いエプロン」して皇居へ。

先づ天皇陛下の御所へ二日間清掃しました。お庭の広い事、沢山の木、森、広い駐車場、植木が沢山、農家の方が多く皆上手に草刈しました。

三日目は皇太子殿下、美智子妃殿下のお住居「東宮御所」へ二日間清掃しました。美智子妃殿下は濃い「グリンのスーツ」とってもお美しかったです。

両殿下おそろいで私達のすぐ前で御挨拶、お礼のお言葉を戴きました。

礼宮様は四才位でした。妃殿下の「スカート」にさばってにこにこして頭をさげて御挨拶して下さったお姿がとっても可愛くって忘れる事が出来ません。

四日間の清掃奉仕が終り、長野県の婦人部の方と一緒にすぐ目の前へ両陛下御出下さり皆で「君が代」を歌いお迎えました。

天皇陛下が「遠方ご苦勞でした。ありがとうございます」のお言葉を頂き一同感激いたしました。皆様と御一緒に万歳を三唱して皇居にお別れました。皇后陛下のお美しい事、お優しくほえんで下さいました。

四日間天候にめぐまれ、ほんとに良い思い出になりました。

次の日は日光参拝、国立劇場（滝の白糸）見物、田舎物の私何を見ても珍らしくって目を見るばかりでした。

一緒に清掃奉仕に行った方と今でもお逢いする度、あの時は良かったね、良い事させていたただいたと言って喜んで下さっています。

三次市遺族会は毎年七月は役員研修旅行、他県の護国神社参拝、秋十月は広島護国神社団参、十一月初旬は靖国神社団体参拝、三次市十一町村の忠魂碑参拝も実施しています。

戦争体験者の会長様、会員の方と旅行中にはゆっくり戦地の苦勞話も聞かせて戴き、遺族会のお手伝を永い間出来たのも十一町村の会長、婦人部長、評議員、青年部の方々のご協力のお陰と感謝しています。